



書道家
武田双龍



先月の「イカす人・綺麗な人」珠玉の言葉
ピーター・バラカン

×

第三十六筆

無理をしない

仕事でも何でも、自分の意思に反した“無理”を少しでもすると、肉体的、精神的にバランスを崩しがちに思います。僕は昔から、自分がやりたいこと、充実した生活を送ることを念頭に置いて活動してきました。本当にやりたいことだったら、多少時間的にきつかるうと条件が悪かるうと、納得もできるし苦にもならない。けれど意に反し、無理をして仕事をしようとする、「本当に自分の納得する内容になるのか、それだったらやらない方がいいのでは」という声がどこかから聞こえてくる。そんな心の声に従って、「やりたくないことは無理をしてやらない」というのが、私のモットーになっています。

武田双龍

毎日筆を執る生活をしていると、どうしても作為が作品に入り過ぎてしまうことがあります。今回の作品は、できるだけニュートラルな気持ちで書きました。

昭和五十九年熊本県生まれ。三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。書道家・武田双雲は実兄。書道教室 ふたばの街を開講。テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。
<http://so-ryu.com/>